

「第1回 高校生環境座談会」

～2050年に向かって。私たちの思い～

将来の日本や世界が持つ環境課題の解決に寄与するため、「高校生」が集まり、思いを話し合い、また今後の環境活動の一助にするために「高校生環境座談会」を開催いたしました。誌面の都合上、座談会の内容を抜粋して掲載いたしました。

主催 地球環境基金、全国ユース環境ネットワーク事務局

日時 2016年6月18日(土)

会場 廣告社会議室(東京都中央区銀座6-8-7 交詢ビル) **撮影** 佐藤佳穂



左より 茨城県立竹園高等学校の秋葉俊祐さん(3年)、内澤謙昇さん(3年)、宮城県農業高等学校の佐藤亜記さん(2年)、渡邊翼さん(2年)、法政大学女子高等学校の若尾咲輝さん(3年)、永野日奈子さん(2年)

<出席高校/参加者>

神奈川県横浜市

法政大学女子高等学校 …… 通称) 法女

エコ・アクション・プロジェクトチーム 若尾 咲輝さん(3年)、永野 日奈子さん(2年)

茨城県つくば市

茨城県立竹園高等学校 …… 通称) 竹高

JRC部&生徒会 内澤 謙昇さん(3年)、秋葉 俊祐さん(3年)

宮城県名取市

宮城県農業高等学校 …… 通称) 宮農

科学部 復興プロジェクトチーム 渡邊 翼さん(2年)、佐藤 亜記さん(2年)

Q それではまず、みなさんの高校と環境活動をしている団体について紹介してください。

永野(法女) 名誉校長であった野上弥生子先生の「女性である前にまず人間であれ」という教えの下、生徒は自由ののびのびと生活しています。

若尾(法女) 私たちエコ・アクション・プロジェクトチームは「持続可能な環境と社会の実現」を目指す有志生徒の集まりです。活動し始めて3年目、約40名で環境問題に取り組んでいます。利用駅周辺の清掃活動、学内の節水・節電、学食から出た廃油をせっけんに精製・配布する運動などを行っています。



法政大学女子高等学校

学食から出た廃油を精製し製作したせっけん。校内などに配布した。